題　「紙」　共選

紙吹雪舞台をかげからもりあげる　和希
紙の音ペラペラめくる受験生　大生
○紙芝居みんな楽しくさせてくれ　大生
折り紙で作った鶴を病院へ　柾
幼稚園紙に書くのはみな違う　柾
ライバルと勉強の差は紙一重　柾
新聞紙逆さにしいも新聞紙　柾
○喧嘩した次の日母の置き手紙　柾
○空を飛ぶ紙飛行機が鳥みたい　柾
紙切れが心のうさを受け止める　訓子
まっ白い紙に明日の虹を描く　訓子
○紙一枚噂にすがる風がある　訓子

題　「塔」

灯台のともしび光る夜の海　和希
テレビ塔地上になったら見れないぞ　大生
灯台は海の安全守ってる　大生
この塔は僕とおんなじ誕生日　柾
夢去って風にふき飛ぶ虹の塔　訓子
土深く塔を支える知恵がある　訓子
○いにしえの風がわき出る五輪塔　訓子

題　「海」

○海からのサザエとウニは送り物　和希
○海の中魚といっしょに泳ぎたい　和希
海の風小さな命支えてる　大生
海の中いつも魚が泳いでる　大生
○海の風今日も命を運んでる　大生
○波の音海がザーザー呼んでいる　大生
○海の音もうすぐ夏がやってくる　大生
夜の海たった一人で光る塔　柾
貝の中持ち帰っても海の音　柾
海の青でも実際は空の色　柾
海女さんの取ったアワビは格別だ　柾
海の日に海に行けない大雨で　柾
○夢を追い海の向こうへ突き進む　柾
悲しみが海の底からよみがえる　訓子
○ふるさとの海にだかれて風渡る　訓子
○どこまでも悩みは続く風の海　訓子